

ロンド 88号

H12. 10. 24

発行

伊勢フォークダンス協会 電話0596(25)1577

紅葉だよりがきこえ、まさに秋たけなわというところですね。庭のみかんもうっすら黄色味をおびて来ました。スポーツの秋!! それは、フォークダンスの秋です。

第4回理事会の報告

1. 各サークルの状況 例会の時間を延長し、親睦パーティ、芸能祭の練習をしている。

各サークルの在籍数

コスモス	39	はまなす	28	たんぼぼ	33
ひまわり	47	すずらん	44	すみれ	42
なでしこ	40	カトレア	59	アマリリス	41
ポピー	46	マーガレット	32		

2. 各部の状況

普及部 ・第2回ダンスフェスティバルの準備

研修部 ・47周年記念の集いの準備

・市民芸能祭 11月11日 本番 11月8日 リハーサル
・学校へ集まろう

・TAKIO 'S ソーランを踊ろう 3月24日 アリーナ

3. 関係団体

・いせハンドinハンド H13年3月11日(日) いせトピア

・文化協会 H13年4月30日

・里帰り伊勢音頭 H12年11月26日 皇學館大記念講堂

4. その他

・ついたちウォーキング スタッフを2名 すみれ担当



日本フォークダンス連盟45周年記念大会
H13年5月18日—20日 長野で開催
みんなで参加しませんか。





『みえ、スポーツフェスティバル 2000』 宗林 ひろ子

9月23日、あいにくの雨模様でしたが、『みえ、スポーツフェスティバル 2000』が三重県下さまざまな地域で開催されました。今回の「スポーツフェスティバル」は「スポレク2001、みえ」のリハーサル大会を兼ねたもので、民踊、レクダンス、フォークダンスの競技会が行われる上野ドームの会場に参加させていただきました。民踊のチーム、フォークダンスのチームと発表があり私達18名はオランダの曲「アイス、バアルス」で出場しました。コスチュームも紺と白のバランスが美しい姿でした。(自画自賛です!?)そして「皆なで楽しく、笑顔をとやさず踊りましょう」を合い言葉に会場の観客、出場者の方、正面の審査員の皆さんの前で広い会場を精一杯おどりました。エンディングは人文字の「イ、セ」です。これは私達が練習しているなかで、みんなで苦勞して考えたものでした。リーダーの後に全員がついて踊りリーダーが蛇行すれば皆も蛇行し最後に人文字の「イ、セ」が出来上がりました。踊り終わった瞬間、一つの達成感が体中に広がりました。今までの苦しさがこの瞬間よろこびにかかります。出来ないことを一つ一つ練習し、毎日積み上げていきたいへんさ、仲間と共に過ごす時間の楽しさ、よろこび達成感、すべてを人生の糧にし、これからも楽しんでやっていけたらと思っています。

行事予定 協会関係

11月1日～5日	全国生涯学習フェスティバルに参加	(津、四日市)
11日	市民芸能祭に参加	いせトピア
8日	同上 リハーサル	いせトピア
12月 23日	クリスマスパーティ	いせトピア

県連関係

12月10日	公認指導者特別研修会	津
H13年 2月 4日	全国FD指導者講習会紹介種目伝達講習会	鈴鹿
H13年3月10日～11日	三重県公認指導者研修会	伊勢

協会合同クリスマスパーティ

12月23日(祝) 午後7時～ いせトピア
くわしくは後日、おしらせします。 担当ポビー



第13回全国スポレク大会に参加して

西世古幸子

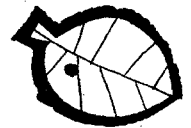
『石川でふれあう元気、ゆめ、未来』のスローガンで、去る9月30日から4日間、金沢を中心に開催された、約50種目（ソフトボール、バドミントン、もちろんフォークダンスを含む）のレクリエーションとしてのスポーツの国体とでもいえる『スポレク石川2000』に参加させていただき毎日感激のしっぱなしでした。まず、総合開会式の石川県民総出の歓迎アトラクションに日本の文化の豊かさを再認識しました。

フォークダンス大会のあいさつでは日連の卯月副会長の『フォークダンスを健康づくりに、楽しみづくりに、仲間（地域）づくりに』のあいさつに、全く同感とおもわず拍手しました。2日目は、いよいよメインの競技会、フォークダンスが競技会形式で参加して3回目ですが、今年も課題曲の中から抽せんでチームや曲が与えられ、午前中に構成し午後発表という形でした。さすが、全国の代表どれもすばらしい出きばえで、大変いい経験をさせていただきました。

3日目のフォークダンス交流パーティでは、ロシアのイルクーツク市の民族舞踊団の公演、ミニ講習などもあり、会場あふれんばかりの参加者で大盛況でした。なかでも石川県の日頃フォークダンスのすばらしい活動をして見える方々の日本民踊のデモは圧巻でした。パーティでも日本民踊を世界のフォークダンスの一つとして自然と組み入れていることに感心しました。

4日目の閉会式で大会旗が石川県から三重県に引き渡され幕を閉じたのですが、来年は私も微力ながらみんなと一緒にがんばらねばと思いました。

雨もまた良し『第二回ダンスカーニバル』



伊勢レク協会担当 堀尾由紀子

『10月9日。雨。』天気予報通り、9日は、体育の日なのに大雨。晴れていたから『市民体育祭』で県営競技場周辺は、伊勢市民で大にぎわいのはず。でも『ダンスカーニバル』は、室内ですのだから雨でもOK。

3B、フォークダンス、レクダンス、社交ダンスの4つの団体が、一年に一度この日に集う。それぞれの活動を市民のみなさんに披露し、アピールし、共に楽しんでもらう。まさに、ダンスのカーニバル。

わが伊勢フォークダンスの『カノン・ワルツアー』（南ドイツ）はお揃いのコスチュームと機械の様な正確で美しいマスゲーム的動きで、観客を魅了した。また、午後の発表曲『アイスパルス』（オランダ）のステップは「やっぱりフォークダンスやね」の声をもらった。

そして、それぞれの団体のコールタイム。4つの団体の会員はもちろん市民

の方も入り乱れ、共に楽しいひとときを持てたことは会場の熱気と笑顔からもうなづける。

天気が悪く出足を心配していた当日であったが「去年より観客も参加者も、多い。大好評」と伊勢レク協会担当の方々の感想。雨のおかげで外のスポーツに参加する予定だった人が、体育館に来てくれた！ 雨だから、蓮台寺柿が一個から数個に増えた！ 雨もまた良し！

来年もまた、この行事は催される予定です。合同練習の一体感。発表時の緊張感。演技した後の満足感。いかがでしたか？ 来年も又、共有しましょうね。そして、ダンスの楽しいひとときを持ちましょうね。



—— “47周年記念の集い” 盛会裡に終わる ——

研修部 野田富美子

協会も47周年をむかえました。ひと口に47周年というのは簡単です。現在では、サークルは13サークル、会員数は400名近くとなりましたが大多数の者がその歴史を知らないと思います。

諸先輩方のたゆまない努力があったからこそ、今の伊勢フォークダンス協会が存在するのです。そして今年も去る10月19日に“記念の集い”をもつ事が出来ました。今回は伊勢市教育委員会教育文化課河俣課長のご臨席をいただき午前10時から午後3時30分まで開催いたしました。

参加者は、188名 内、男性3名 女性185名 です。

午前中は、各サークルの発表タイム。どのサークルも日頃の練習の成果を、のびのびと踊ってみせて下さいました。

特に初めて体験された シニアサークルの皆さんはいきいきと、とても楽しそうでした。

午後一番は鹿鳴館ダンス。それぞれご自慢の衣装に身を包み、貴公子、貴婦人になりきっての舞踏会。来年はもっと多くの方の参加が予想されます。

つづいて、皆さんの大好きな “みんなで踊ろうフォークダンスタイム” 初心者も熟練？の人も一堂に会して、一重、二重、三重のサークルで、手と手を取り、なごやかに楽しく踊る、これこそフォークダンス愛好者の姿だと嬉しく感じました。少々せまい会場で多人数での集いでしたので、それぞれが多くの方と親睦を深めやすく、より一層友好が深まったのではないかと思います。

来年もまた、より楽しい集いができますように

最後になりましたが、いろいろとご協力いただきました皆さん、ほんとうに有難うございました。

